### チア・にっぽん CHEA JAPAN



NEWSLETTER 168号 2018年 2月

〒189-0013 東京都東村山市栄町 1-5-4-103 TEL 042-318-1807 FAX 03-6862-8648 http://www.cheajapan.com

「いつも主にあって喜びなさい。…何も思い煩わないで、 あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによっ て、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい」

(ピリピ 4:4,6)

皆さんお元気ですか。昨年も大変、お世話になりました。2018年もイエス様をもっともっと愛し、仕え、歩んでいければと思っています。また、すべてに感謝し、喜び、悔い改め、進んでいきたいと願っています。

6月のコンベンションも、13年来、招待状を出していたマリリン・ボイヤーさんが、夫のリックさん(2007年・2013年来日)と共に初来日してくださいます。

マリリンさんは、14 人の子どもたちをホームスクーリングで育て、出版ミニストリーも行いつつ、今17 人の孫たち(全





銀世界の白馬セミナーをエンジョイ! 下:夏キャンプのリレー大会でアキレス腱を切ったベントリー さん、見事復活!

員ホームスクーラー)に囲まれて歩んでいます。あまり細かいことに不安にならず、神様が言っている通り、いつも喜び、今の子育てを楽しみましょう!ということで全米のお母さん方を励まし続けています。ボイヤー家同様、日本のホームスクーラーにも、神様の恵みとあわれみは深く注がれています。

晩秋の白馬セミナーには、350名あまりの皆さんが参加され、大いなる励ましとチャレンジの時となりました。ホームスクーラーたちの日本・海外での伝道活動も拡がってきています。今年も皆さんと一緒に歩み、少しでも貢献できればと祈っています。お祈りのほど、どうぞ、よろしくお願いします。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

### 白馬セミナー 恵みと祝福のうちに終わる イエス様と隣人をますます愛すること

11 月末の白馬セミナーは久々に新雪に恵まれ、子どもたちも大喜び。約350名の皆さんと神様を讃え、恵みとあわれみの時を過ごすことが許されました。お祈りとご参加、ありがとうございました。

私自身は、「イエス様をますます愛すること」を教えられました。「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい(申命記 6:5)」と聖書にある通りですね。それは「あなたの隣人を愛しなさい」につながっていきます。家族や友人たち、これから出会う人々を含めて、もっと愛することができるようにと祈る日々です。

### 壊れやすい命を預かっている使命と責任 ジョセフの怪我を通して教えられたこと

セミナー3日前に、次男のジョセフ(9)が頭を怪我して、救急車で運ばれる事故がありました。間一髪で大事故は免れました。この事故を通しても、イエス様から大事な命を預かっていること、子どもたちを一層、神様に喜ばれるように養育していくことを示されました。

夜中 12 時近く、ジョセフとレスリングをしていました。足に挟んで回転をかけてベッドの下の布団に落としたのですが、勢いがつきすぎて、書棚の角に直接、激突してしまいました。頭から血が激しく流れ出し、救急車を待ちながら、流血をタオルで押さえ、横たわっている姿を見て、如何に壊れやすい、でも貴重な宝を神様から預かっているのか、その責任をかみしめざるを得ませんでした。

救急隊員の皆さんは、「ずいぶん血が出たねー」「レスリングしてたのかー」とクスッと笑顔でコメントしつつ、移動式のベッドへ。頭なので、布団と枕は鮮血でぐっしょり。子どものころ、母が階段から落ちて頭から出血したことがあり、その時の量に比べると少ないので大きな動揺はなかったものの、やはり頭です。ジョセフは紙

一重で大丈夫そうで、神様を心から讃えるしか ありませんでした。

医師は「頭は血流が激しいので、あたりどころによって、たくさん出血するのですよ」と言われていました。レントゲンで頭蓋骨の骨折等はないと分かり、さらに安心。3針の縫合手術を終えて出てきたジョセフは、ニコニコして「あー、夢がかなった! (友達の) 慎太郎や雄平に電話しなきゃ。手術したよって。それから救急車に乗れたよって」「そっかー。大きな怪我でなくて良かった。ダディ、怪我させてしまってごめんね」「大丈夫だよ。レスリングやろうって、何回も言ったのは僕だし。ダディ、ごめんねー」

帰りはタクシーでの帰宅。「救急車、また乗りたいなー。今度は、ダディが怪我して僕は見守るのがいいなー」「いやー、ダディ、怪我するのはいやだなー。体験試乗するので十分だなー。今日は、神様が守ってくれて感謝だ」。タクシーの運転手さん、真夜中のレスリングで運ばれたことや救急車にまた乗りたいとの明るいやり取りを聞いて、やっぱり笑っていました。本当に幸い3針で済み、白馬ではフル回転、その後も順調に回復し感謝でした。



ジョセフ負傷ながら、元気!(自主企画発表会)

このような壊れやすい、でも貴重な命と人生を神様は、誠につたない親に預けてくれているのだなと思い、改めて神様からの知恵と力を祈り求めることとなりました。それは、肉体だけでなく、子どもたちの魂の行方、イエス様とのきずなの育成も、このような未熟な親に託してくれているのだなと、その使命の重さを再認識した次第です。

### 白馬セミナー

今回も白馬は、とても深い神様からの取り扱いと助け、励ましとチャレンジがあったと思います。アメリカのホームスクーリングムーブメントの父的な存在の一人であるグレッグ・ハリス氏も、今回は健康に来日され、10年ぶりの白馬で素晴らしいメッセージを分かち合ってくださいました(昨年6月のコンベンションに来日予定が、肺炎のため、搭乗の2日前に順延を決断されました)

ジョイス・イノウエさんも、学習障害という時 代のニーズに応え、いつも部屋は満席でした。ほ かでは聞かれない聖書に立つ対応について専門家 としての立場から話してくださいました。ユース、 0B・0G 向けのセッションもグレッグ氏やホームス クーラーたちのお父さんを中心に良きセッション が持たれました。心から感謝です。前回、4 つで スタートした自主企画、今年は10店に増えました。 あるご夫妻は、「我が家の子どもはいつもは、ほ かの人に、こんなに話せない」「そうそう。お店 ではみんなの励ましを感じてか、しっかり、対応 してて信じられない。驚くばかりだし、子どもに





白熱するグランプリレースカー大会(白馬セミナーにて)

すごい自信になってると思う!」と話してくれま した。とても、うれしい展開でした。

参加者の皆さんから、今年も深くうれしいコメントをいただきました。ぜひ、ご覧ください(21ページ掲載)。

### 「まさか」を体験した恵み レースカーグランプリ初の 1 回戦敗退

我が家の思い出の一つは、「レースカーグランプリ・初めての1回戦落ち」でした。毎年、ベスト8ぐらいに進出が続いていて、今年はジョセフが「風の抵抗」等を計算した設計図に基づき、例年以上にしっかり作りました。重さも重量制限に2グラムほど迫る、ぎりぎりの設定にした「God Loves You!」号です。当日の練習時間のレースでは、「オー、ジョセフのカッコいい」と子どもたちの歓声があがりました。滑走してみると狙い通りで、ダントツで速く、「ワー、今年はジョセフが優勝だね!」と子どもたちから声を掛けられ、

ジョセフもニコニコです。私も「8年目の今年、いよいよ優勝できるかもしれない」と思いました。

本番スタート。1回戦に臨んだ「God Loves You」号は、最初は速かったもののゴール寸前、まさかの逆転負けでした。会場は一瞬静まり、「あ、ジョセフが負けた」「え、優勝候補が負けた」と子どもたちが口にしました。ジョセフも私も初めての1回戦負け、「優勝候補」と呼ばれながらの敗退に、深いショックを受けました。

同じころ、上位入賞常連のボゼック・コール君の「第一列王記」号、そして、堀井大使君の「ヨナを飲んだクジラ」号が、相次いでまさかの1回戦敗退でした。ボゼックさんは「えー。まさか1回戦で負ける?」と首を振って、落胆。いつも大きな声で元気な大使君の声が急に聞こえなくなりました。頭を怪我しても泣かなかったジョセフも、会場の後ろでふさぎ込み、深い悲しみと戦っていたようです。目には涙がにじんでいました。

「いつも常勝のボゼックさんも大使も、初めて1回戦負けで、がっかりしてたよ。ダディも悲しい。優勝候補だったから、まさか1回戦負けとはね。すべて神様に感謝。1回戦で負けたみんなの気持



まさかの 1 回戦落ちした 3 台 しかし、神の恵みが…

ちも分かるし」。ジョセフは「ダディの励ましは 逆効果だよ。そう言われると、ますます悲しくなっ てくるよ」「そっかー。ではどう言ったらいい?」 「何にも言わないのがいい」「そっか。ごめん」

ジョセフは温泉に入るまで、悔しかったそうで、 しばらくして「よーし、今度は8台作って、参加 する!今度こそ、優勝、目指すぞー!」(一人何 台でもエントリー OK です) ということで立ち上 がりました。

ちなみに今年エントリーされた 40 台あまりの デザイン部門で頂点に立ったのは、森山剛さん の、聖書にある夫婦愛「二人は一体となる(マタ イ 19:5)」号&「足には福音を履きなさい(エ ペソ 6:15)」号の 2 台。ジョセフの「God Loves You!」号はデザイン部門で 2 位、ボゼック・コー ル君の「第一列王記」号は3位とそれぞれ初受賞し、 励ましを受けました(ちなみに、審査員である私 や堀井卓さんはエントリー家族ということで、自 分の車への加点は許されず、厳正なる審査には影響していません(^^))。

帰宅後、ジョセフは貯金を用い、次の大会に向け、全くタイプの違う3台を制作中で、私も時々、 図工の時間に制作に加わっています。

思い通りに行かない「まさか」は、ホームスクーリングライフに付き物ですし、必須であり、宝でもあります。「いつも喜んでいなさい」「悔い改めなさい」「すべてに感謝しなさい」「すべて益と変えられる」ことを信じて歩んでいければと思っています。

#### 国会・議連総会にて

12月にフリースクール等議連総会が国会議員会館で開催され、チア・にっぽんもお招きをいただき参加しました。

昨年2月に施行された「教育機会確保法」によって、ホームスクーリングを含む「多様な教育の重要性を鑑みる」との文言が法律として明確に位置付けられました。全国からも学校・教育委員会との面談の時に、威力を発揮しているという報告が相次いでいます。2年後には、さらに法改正される予定で、本法律の提案者となった議連がフォローアップと現場の状況を把握しようとの目的で



河村建夫 議連会長 / 元文科大臣・官房長官



馳浩 議連幹事長 / 元文科大臣



寺田学 議連事務局長 / 元首相補佐官

開催されました。

以下、全体の会議の要旨と、私も発言機会を与えられましたので、その内容です。

### 河村建夫 議連会長 / 元文科大臣・官房長官

「昨年皆様にご協力いただいて法案化し、その 後の取り組みをぜひお聞きしたいものだと思いま した。さらに、この法案を正すところは正さない といけないでしょうし、具体的に文科省ともども 支援しないといけないところもあろうかと思いま すので、今日は貴重なご意見も頂き、前進に向け て、多様な学びをしている子どもたち、学びたい と思っている子どもたちが平等に学べるように、 この法律を活かしていきたいと思っております」

この後、各議員・文科省の皆さんや現場の皆さんからのレポート、質疑応答が行われました。

### 寺田学 議連事務局長 / 元首相補佐官

「それでは、現場の皆さんからお話を伺いたい と思います。では、どうぞ。」

#### 稲葉

「本当にいつもありがとうございます。現場の 声として教育機会確保法が成立し、とても良かっ たと思っています。実際に教育委員会と面談をし た全国各地のチア・にっぽんのメンバーからは、 「この法律は『水戸黄門の印籠のようだ』」という 声がよく届いています。

私たちのメンバーは全国でホームスクーリング をしておりますが、教育委員会、学校の皆さんの 約90%は、深い理解や敬意を示してくださいます。 しかし、中には不条理な対応もあります。

チア・にっぽんとしては、学校・教育委員会と の面談時には、『教育機会確保法が成立し、多様 な教育の重要性を鑑みることが法律となり、とて も感謝しております』ということから始めて、憲 法や法律にのっとってホームスクーリングを行っ ている旨を明確にプレゼンするようにと励まして います。不条理な対応があった場合でも、それを お伝えすると相手の対応が 180 度変わります。『す みません。ちょっとお待ちください』と上司に相 談に行かれて、戻ってくると『勉強不足でした』 みたいな対応が、結構あるのが現状です。そうい う意味で、議員・文科省の皆さんが風穴を空けて くださったというのは、本当に良かったという声 が多いです。今後、法律が2年後に改定になると のことで、ぜひ今からご準備をお願いしますとい うことをお伝えさせていただきます。

最近、嬉しいニュースが続いています。ホームスクーラーで育った子どもたちの中で、司法試験に一発で合格する子が出てきました。また大学に行かずに公認会計士の資格試験に6年越しで挑戦し、合格したという連絡も2週間くらい前に届きました。あと2、3年すると医師も複数名、誕生する予定です。

誤解なきようにお伝えしますと、私たちのホームスクーリングの目的はそうした就職を目指してのことでは全くありません。人格教育や、人や神に仕えていく心を育むことを第一としていて、国際的なボランティアや教育・福祉、宣教師等を職業に選ぶ子どもたちも多いです。

どのような職業であっても、神や他者のために 生きて、日本や国際社会に貢献する実力を育んだ



多様な教育をめぐる「教育機会確保法」議連総会にて報告・提案する筆者(左端)

子どもたちが生まれてきています。ぜひ2年後の 改正時にはさらに『多様な教育の重要性が深く鑑 みられる方向』の環境づくりを進めてほしいです。

文科省の皆様にも本当に感謝です。今後への一つの提案としては、『多様な教育を尊重する』という言葉の周知を図り、学校・教育委員会への通達、ガイドライン等の情報発信の際には、常にこの文言を強調していただければと思います。この法律に『多様な教育を尊重する』との文言が3カ所入っていますが、まだ全国の教育委員会や学校の先生方には、十分、周知・浸透されていない現状にあると感じています。

「学校に行かない子どもたちは病的というわけではない」とか、そうした古いネガティブな角度からの理解だけではなく、「多様な教育を選択している子どもたちの自由権、基本的人権、教育環境の尊重は重要」という新しい理解が必要と思います」

#### 馳浩 議連幹事長 / 元文科大臣

「法案が国会にて可決され1年が経ちました。 一つ文科省に確認しておきたいのは、今日、皆さ んから伝えられた実態をよく把握した上で、立法 に基づく学習支援や、経済的支援を実施してほし い。今の段階で、十分お応えできていない点も、 努力と改善を積み重ねていくことが必要だと思います。今日伺った実態の把握をし、それを白書としてどう残していくのか、極めて重要な問題でありますので、よろしくお願いします。

2つ目は、今日はスタート地点です。春に総会をしたりしながら、適時適切に情報収集を継続し、対応していきたいと思います。そのことを文科省の方々もご理解いただきたいです。

3点目は立法の理念を忘れず、多様な一人一人の子どもに寄り添う教育の役割、憲法の理念を発揮していくことを改めて誓い合って、今日は終わらせていただきたいと思います。ありがとうございます」

総会後、馳議員、笠浩史議員(議連事務局長代理/元文科副大臣)、畑野君枝議員(衆議院文部科学委員/共産党中央委員)、また文科省の皆さんや秘書さん方ともお話できて、とても有意義でした。大事な法律の2年後の改定に向けて、続けて神様の導きと祝福をお祈りいただければ感謝です。



良き反響・返信を喜ぶ奥田英男社長

### 社長さんのクリスマス伝道 一「したきりすずめのクリスマス」(三浦綾 子著)340冊をお客さんらに贈呈して

クリスマスや年末年始に、様々な伝道活動に皆 さんが繰り出されたレポートがたくさん届き、感 謝しています。

チア・にっぽんやホームスクーラーを長年助けてくださっている一人の社長さん(奥田英男さん/総合不動産「オクダ商事」社長)は、お客さんや関係者の皆さんのクリスマスプレゼントとして、『したきりすずめのクリスマス』(三浦綾子著/チア・にっぽん刊)340冊を用いてくださいました。贈呈先から、「素敵なクリスマスプレゼントを頂きました」といった数多くの声が届いたそうです。

「三浦綾子さんを改めて調べてみました。まさか絵本を書かれ、出版されているとは知りませんでした。神様・キリストの教えに導かれ、このように人生を過ごせばいいんだと分かりました」「クリスマスの意味が分かりました」。あるお医者さんは「心のこもった御品を頂き、ありがとうございました。外来の本棚に置かせていただきます」

とおっしゃってくださり、和食レストランのご主 人も「どうぞ、お店に置いてください」と言って くれたそうです。

12年前にクリスチャンとなった奥田社長は、伝道に燃え、ご家族、また12人の社員全員がクリスチャンとなり、またご親戚、ご友人も、たくさんの方々が信仰を持たれています。本社ビルの正面ドアの横には十字架が掲げられ、本社ビルを訪れる度にとてもうれしくなります。

「『したきりすずめのクリスマス』は福音を語るのにぴったり!三浦綾子さんの心に宿られた神様の知恵が表された、すごい内容だと思います。十字架の福音、罪の認識がよくできるし、心に届くし、大どんでん返しもあり、面白い。そして善悪の真実の意味、人の生きるべき道が分かります。素敵な絵本になっていて、プレゼントもしやすく、本当に良かった」とのことです。

奥田社長が今、その歩みを通して示されていることは「いつも主にあって喜びなさい。…何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい」(ピリピ4:4,6)。また、思い煩った罪、自分の隠れた罪を神様に日々悔い改め、神の声を聞いて従い、福音を分かち合っていくことだそうです。最近もラーメン屋さんのご主人が救われ、そのご家族も次々と救われたとのことで、「使徒行伝」の看守の家族みたいだなーと、一緒に神様を讃えました。

こうした皆様にも応援されて、聖書に立ち返る ホームスクーリングムーブメントが進んでいくこ



本社ビルに掲げられた十字架 - God is Love

とも改めて、感謝しました。

出版活動も含め、私たちの歩みが伝道のために 用いられていくことをさらに祈り、「いつも主に あって喜び」歩めるように、「思い煩った罪」を 一緒に悔い改めつつ、心軽くなって会社を後にし ました。

### 伝道に羽ばたくホームスクーラーたち

伝道において、子どもたちの訓練も進んでいます。白馬セミナーに前後して、伝道に燃えるホームスクーラーのうれしい報告が相次ぎました。

3人のティーンたちが、丸森の皆さんの海外伝道チームにお世話になり、伝道訓練の日々を過ごしてきました。伊澤響子さん(16)はタイに約1ケ月半、チョン・ボヨンさん(15)も同じくタイに約2ケ月滞在して、今月一旦帰国した後、3月から3ケ月韓国へ。そして、A君(16)は去年の夏から韓国に約6ケ月、12月から南アジアへ1ケ月半、そして今は韓国で3ケ月です。それぞれ、伝道と現地の言葉、英語等を訓練中です。

A 君は韓国語を見事に覚えて、紙芝居での福音 伝道もできるようになりました。一時帰国した時 に、白馬セミナーで証ししてくれましたが、とて もたくましく成長し、堂々としていたことが印象 深かったです。響子さんボヨンさんも、タイ語で の紙芝居伝道ができるようになりました。帰国直



タイ語で聖書紙芝居(写真右:チョン・ボヨンさん)

後にお母さん方がメールをくださいました。

「響子から、タイの話をいろいろ聞いています。 本当に本当によくしていただいたようで、兄弟姉 妹の愛に驚きと感謝の思いでいっぱいです。この 若い時期に、私よりもずっと成熟したクリスチャ



紙芝居伝道後、クラスの子どもたちと共に(後列左から3番目:伊澤響子さん)



ンの兄弟姉妹との生活に入れていただけたことに、神様の愛と憐れみを感じます。タイでの経験は、これからの響子の人生に大きな影響をもたらしていくことだろうと思います。本当にありがざいました」「タイ伝道チームの方々がボ感しています。本当に感動しました^^。2ヶ月間でしたが、随分成長したような気がします。何より信仰の面で神様との関係がもっと深くなり、自分の将来のこともいろいろ考え、祈った様子でした。タイにまた1年間くらい行って伝道したいと言っています」

A 君のお母さんからは、韓国に行った直後と、9 ケ月後に南アジアから帰った直後の2本のレポートを紹介します。

最初は韓国です。「火、木は一日伝道。月水金は半日伝道で、戻ってから1時間半、韓国語のレッスンを受けます。それ以外にもダビデさんから聖書を使って英語の個人レッスンを受けているそうです。生徒たちは、朝は5時20分に起床して、グラウンドを走り、夕方は6時から聖書を読むそうで、それにも参加しているそうです。ちょうど韓国に来ている希恵さんともスカイプで話しました。いろいろと配慮してくださって、本当に感謝です。何より健康的に元気で過ごせているようでとても感謝です」

その後、南アジアで の訓練の様子です。

きましたが、感動しました。その町には、ホームスクーラーのCさん(現在、同国で日本語教師として勤務)も来られていて、Dさんに一緒に博物館などへも連れて行ってもらったようです。

昨日は、久しぶりにラインに写真が届きましたが、Aが現地の若者たちと楽しそうに木の実を採っている写真や、田舎で紙芝居伝道を見学している写真などでした。皆様のお祈りにより、主の御手があり、守られて過ごせていることを感謝します」約1ヶ月半の滞在をケアした現地のBさんからのメールです。

「A 君、tough(強い)ですね。新しい環境にすぐ馴染んで、周りの人と良く調和できる人物だと思いました。この1ヶ月半の体験中、神様がすべての点で祝福してくださったこと、心から感謝しています。A 君が体験したいろいろなこと、彼の人生においてプラスになることをお祈りします。A 君に会えたこと、皆喜んでいます。主が彼をますます祝福し、彼を通して多くの人が祝福されることとなりますように」

同じく、訓練の責任を持ってくれた現地のEさんからです。「A君と会えてとても良かったです。こちらのみんなも喜んでいました。A君が今までとは全く違う環境をそのまま受け入れてやっている姿が印象的でした。滞在中の主の守りと祝福も感謝しています。ますます主の祝福と導きを受け

て、主のために生きる人、たくさんの人たちの祝 福の源になれればいいですね!

何とうれしいことでしょうか。丸森の皆さんも、ティーンを1週間預かっても大変なのに、数ケ月から1年単位で訓練くださり、心から感謝です。3人は、それぞれ日本で1週間~10日間以上の伝道訓練を受け、心と体を整えた上で向かいましたが、本当に良かったようです。これからの人生に大きなヘルプになったことと思います。日本各地でも、様々な伝道訓練への参加者が増えています。「伝道・世界宣教」はチアが目指している究極の目標です。こうした証しを聞くことは大いなる励ましです。そして神様の祝福だと思います。

### チア・コンベンション マリリン・ボイヤーさんの初来日決定!

今年のコンベンションの講師に、マリリン・ボイヤーさんが決定しました。13年前にマリリンさんの本を読み、14人の子どもたちをホームスクーリングする中で神様から学んだ秘訣を伺って以来、ぜひいつか日本へお招きしたいと思っていました。『社会性のワナ』の著者である夫のリック・ボイヤーさんは2度日本に来て、深い励ましたがよってくださいました。マリリンさんは、年少の子どもたちの子育ての目途がつくタイミングを待ち、今回、いよいよご夫妻での来日が0Kとなりました。神様に心から感謝です。

また、昨秋、白馬でも良きセッションを持ってくださったジョイス・イノウエさんもご主人のリチャードさんと共に、再来日です。「学習障害」を聖書の視点で分析され続け、ニーズに応える新しいセッションを準備くださり、毎回、好評です。今年のコンベンションも、深い大きな励ましとチャレンジを与えてくれる、特別なコンベンションになるのではと思っています。お祈りとご参加のほど、どうぞよろしくお願いします(詳細11ページ)。

今年もチアは、強い3つの目的を目指して、主にあって歩んでいこうと思います。①魂の救い、②キリストの弟子の心を育てる、③伝道・世界宣教の3つです。

最近、あるホームスクーラーのお母さんから、

「伝道という目的を目指しているつもりだけど、 自分はホームスクーリングに精一杯で、前より伝 道していないのではないかと思う」というお話を 聞きました。

私は答えました。「ホームスクーリングとはすなわち伝道ですよ。家族根こそぎ、神様に向かい、 伝道に向かっていく歩みですよ。だから安心してください。そのスタイルは、これまで日本や日本の教会で受け入れられてきた方法とは違う面もある。学校という集団やこれまでの枠組みから積極的かつ前向きに外れることを選び、最善の教育環境を目指して聖書にあって進んでいくわけです。時に、恐怖感も、不安感もあるでしょう。でも意を決して、聖書・神様の導きに従って家族で踏み出す、その実践は、神様をも心ある人々をも動かします。その目的は伝道です。

昨年ニュースレター10月号で、明治・大正・ 戦前にリバイバルは続いたけど、2つの要因で壊れていったことを書きました。外からは、集団から外れていることへの恐怖感をついた政府官憲や周囲の人々からの圧力、内側からは、クリスチャンからの攻撃、聖書を神の言葉と信じない自由は、リバイバルの後に揺さぶりがあっても聖書に根差し、人を恐れずに、神を恐れて、ぶれずに立ち続け、愛と忍耐と喜びをもって伝道し続ける、その訓練を家族全体でしているのです。神様は守りと祝福がありますよ」と答えました。

そのお母さんは、「すっきりしました!」と答えてくださいましたが、皆さんいかがでしょうか。 揺さぶりがあっても強められていく歩みを感謝し、主にあって喜び、隠れた罪を悔い改め、イエスの血潮による赦しを信じて歩めればと思います。皆さん、全国の教会・人々と一緒に、全力で神を愛し、神と人とに仕えていければと思います。

どうぞ今年も、共にお祈りください。皆様への ますますの祝福を心から祈っています。

> 感謝しつつ 稲葉 寛夫

# デア - コンペンション 2018

大阪:6月1日(金)・2日(土) 大阪府羽衣青少年センター

(大阪府高石市羽衣公園丁)

東京:6月8日(金)・9日(土) 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区代々木神園町3-1)

家族・教育の聖書への回復!どなたでも大歓迎です! 昨年参加 800名! 講師約35名、約70の基調講演・分科会!

★ 聖書が教える教育の本格派コンベンション ★



14 人の子どもたちをホームスクーリングしたマリリン・ボイヤーさん初来日! 写真:リックさん(3回めの来日)と16人の孫たちと共に

\*参加費、お申込み用紙等は、次回のニュースレターと共にパンフレットをお届け致しますので、 そちらをご確認ください。

主講師: Marilyn Boyer マリリン・ボイヤー



「彼女には本当に励まされます!」これは、マリリンさんに対する多くの母親たちからのコメント。マリリン・ボイヤー夫人は14人の子どもたちをホームスクーリングで育て、多くの本を執筆してきた。マリリンの話しは、多くの人々を奮い立たせ、同時に慰めるもので、その内容は、自分の子どもたちを40年あまりホームスクーリングしてきた経験に基づいている。

長年前線で戦ってきた彼女は、教育の最も重要な分野は、神を模範とした人格を築き上げることだと確信。その確信に基づき、幼児から高校生までの聖書を基盤とした人格教育プログラム、「キャラクター・コンセプト」を、夫のリックさんと共に作り上げた。www.CharacterConcepts.com

ホームスクーリングに並行して「Learning Parents ミニストリーズ」を主宰。全米の講師としても大きく用いられてきた中、いよいよ初来日。

1980年から14人の子どもをホームスクーリング。一人は白血病で逝去の悲しみを乗り越えた。子どもたちは、弁護士ほかで活躍中。日本でも出版された「社会性のワナ」(チア/ホームスクーリング・ビジョン刊)ほか著書多数。全米、ヨーロッパで大きく用いられる中、5年ぶり、3回目の来日。

子育てという難問に真っ向から立ち向かい、聖書と 40 年 以上の子育ての経験に基づいた、実践的で効果的な問題解決 方法を提供する。

ダイナミックな語り手の「アンクル・リック」(リックおじさん)として、聖書や歴史を生き生きと語るオーディオブックシリーズも好評を博している。(www.UncleRickAudios.com)その物語は、楽しく、子どもたちの人生を変えるような人格形成の学びに役立っている。

主講師: Rick Boyer リック・ボイヤー



講師: Joyce Inouye ジョイス・イノウエ



クリスチャン教育セラピー代表。6度目の来日。学習障害、特別学習教育の専門家として40年あまり。3人の子どもを育て、2人の子どもたちの聴覚・視覚等の情報処理の困難等を診断、訓練、克服し、大学卒業、ミニストリーへと羽ばたかせる。カリフォルニア州立大学院 LA 校特別支援教育修士課程卒。アズサ・パシフィック大、フレズノ・パシフィック大、チア・カリフォルニア等で、特別講師。ACSI加盟クリスチャンスクール400校余りをネットする、学習障害サポート機関等も設立。

德即富福

# やっと静かになった我が家

マリリン・ボイヤー

翻訳:ピレイ 順子

私と夫リックは「我が心静かなり」という聖歌を歌う時、よく冗談を言い合ったものです。「えっ? 何が静かだって?」

静けさというものは、我が家ではめったに体験できるものではありませんでした。騒音があまりにも耐えきれなくなって、「クワイエット・タイム」(静寂時間)を発令することもありました。どういうことかというと、その発令が出ると、ある一定の時間、子どもたち全員が静かに座って、読書や静かなゲームをしなければならないということです。それは、お母さんが考えをまとめる時間を確保するためでした。いつも混沌としていたわけではありませんが、同じ屋根の下に総勢16人も一緒に生活していたら、静かなわけがありませんよね。忙しく、活動的で、いつも何かが起こっているのです。

でも今は、状況が変わりました。現在我が家に いる子どもは二人だけです。その二人とも仕事を 持っていて、自分たちのやるべきことがない日は 少なく、我が家は今とっても静かです。最近、友 人が我が家に寄ってくれることが何度かあり、こ んなコメントをくれました。「わー、あなたの家 がこんなに静かだなんて、何だか変ね。」本当に 変な感じなんです。自分でもこの状態が好きかど うか分かりません。時にはそれなりの利点(例え ば執筆中は集中しやすい)はありますが、やはり、 成長期の子どもたちと一緒に過ごした時間が大好 きでした。私は成長して大人になった子どもたち 全員を誇りに思っています。でも、幼い子どもた ちのママであった時期がとても懐かしいのです。 私たちの親しい友人のダグ・オールドハムがよく 歌っていた歌を思い出します。「私たちにはこの 素晴らしい瞬間がある」というタイトルで、歌詞 は以下の通りです。

私たちの手の中にある この素晴らしい瞬間 それに触れようとすると 砂のように指の間からこぼれ落ちる 昨日は去って 明日は来ないかもしれない でも私たちには今日のこの素晴らしい瞬間がある

私は今この変化の通過中であって、後にこのこ とについてもっと書くことになると思いますが、 私が今日これを書いている目的は、混沌のただ中 にいて(あなたがトイレにいても、幼い子どもた ちがドアをドンドン叩いてあなたの居場所を確認 するほど)、自分のための時間なんてちっともな いと感じているお母さんたちを励まし、人生は あっという間に過ぎ去ってしまうことを伝えるこ となのです。その4歳の息子はすぐに16歳になり、 運転免許を取得し、生活は一変します。人生は変 化に満ちています。でも、子どもたちはあっとい う間に大きくなります。ほんの5年で大きな違い が出てきます。ですから、あなたの子どもがまだ 幼い今の時期を楽しんでください!他のことは後 になってもできるでしょう。あなたの家が、すべ てのことにおいて世話が必要に思える幼い子ども たちであふれかえっている時代には、決して戻る ことはできないのですから。今のこの時を抱きし めてください!

幼い子どもたちと人生の喜びを体験してください。一緒に寄り添う時間を大切にし、いつも読んで聞かせ、あなたの手を休めて、子どもたちの顔を見つめ、彼らがワクワクやっていることを一緒に楽しんでください。早く明日になってほしいと願うのではなく、今日の出来事を思い出にするのです。

以下は先ほど書いた歌詞の続きです。これはビル&グロリア・ゲイザーの歌です。この歌詞を読

んで考えてみてください。

生活から生まれる音楽の音を握りしめる遊んでいる子どもたちの笑い声から生まれる幸せな歌を甘い香りの牧草地を駆けぬけるとき私の手を握る今日の出来事を思い出にしよう私たちの手の中にあるこの素晴らしい瞬間それに触れようとすると砂のように指の間からこぼれ落ちる昨日は去って明日は来ないかもしれないでも私たちには今日のこの素晴らしい瞬間がある聞こえてくるか細い声は 私の幼い娘が呼ぶ声

彼女が何を言おうとしているのかパパに聞いてもらうために 丘の斜面に沿って走っている幼い我が息子今日のような日はもうないかもしれない優しい言葉 そっと触れる手そして一杯のおいしいコーヒー私を愛してくれてそばにいてほしいと思ってくれる誰かがいる今彼らがそばにいるときに 近くに引き寄せよう明日まで待ってはいけないのだ今日のこの日を後悔しないために青い空と緑の森林 金茶色の新鮮な干し草春の淡い思い出 秋のサーカスそして素敵なこの日にあなたがいる

## マリリン・ボイヤー抄録

### 基調講演①「我が家のホームスクーリング物語」

ボイヤー家について知っておられる方もいるかもしれません。夫リックがコンベンションで語るのを聞いたことがあるかもしれませんし、「14人の子どもたち全員をホームスクーリングで育てているあの家族」として知っておられるかもしれません。しかし、我が家がホームスクーリングを始めた背後の物語について知る人はほとんどいないと思います。結果的にはホームスクーリングを始めたおかげで皆さんと出会う機会が与えられたのですが。

最近のアメリカでは、ホームスクーリングを選択することは珍しいことではありません。多くの人が喜んでしています。しかし、1980年代初期にそれを選択するということは、確かに珍しいことでした。では、なぜ私たちはホームスクーリングをしたのでしょうか?いったい何が、37年に及ぶこのクレイジーなホームスクーリングの旅を始めさせたのでしょうか?なぜ、子育て本を書いたり、子どもたちのための人格形成のカリキュラムを作ったりしたのでしょうか?それでは、物語を始めましょう。

# 基調講演②「子どもたちと楽しむ-子どもたちの心を保ち続けるカギ」

私たちは時々、述語名詞とか、割り算のやり方を教えるといった勉学のことを重視したいという衝動にかられることがあります。そして、ただ子どもたちと一緒にいる時間を楽しむということを忘れてしまいます。この基調講演では、これこそが実は子どもたちの心に残る価値観を教え込み、神に関する事柄を心に築き上げていくカギであることに、マリリン自身がどのように気付いたかを分かち合います。どのように、子どもたちの心に届き、その心を掴むことができるか、また、どうやって次世代に続く満ち足りた家族関係を築き上げることができるのかを分かち合います。

分科会(東京・大阪それぞれ下記より6つを予定)

### ●「我が家の子どもたちは画一化教育が嫌い: 情熱指向学習で子どもたちを自由にする」

聖書は、子ども(若者)を「その(子どもの)」 行く道にふさわしく教育せよと命じており、子ど もたち(若者たち)の行く道にふさわしくとは言 っていません。子どもたちは一人ひとりが神によ って違って造られた者であり、それぞれの使命が あり、そのための違った才能や興味や、さらに弱

さもが、魅力的に混合した存在なのです。その子 どもたちの人生の召しを成就する助け手として、私たち親は、一人ひとりを訓練するためにふさわ しい、オーダーメイドのプランを作り上げていく 必要があります。この分科会で、あなたの子ども の特徴、ほかの子どもたちと違う点を取り扱う方 法を学んでください。子どもが情熱を注げること を追求させ、神がその子どもを造られた通りの人 になれるように、「束縛となる期待」から彼らを 解放してあげてください。

### ●「子どもが与えられた? では人格教育を始めよう!」

教育の最も大切な分野は、価値ある人格教育で す。そうでなければ、私たちは単により能力を向 上させるだけの訓練をしていることになります。 私たちは時折、めそめそしたり、言い争ったり、 逆らったり、悪口を言うといった厄介な特質が、 態度の問題というよりはむしろ、人格欠如の問 題であるということに気づかずにいます。(良い) 人格は成功した人生への扉を開く力ギです。賢明 な人々が、雇用者、伴侶、友人の全体像を評価す る時に最初に観察するのがその人の人格である場 合が多いでしょう。ですから、人格教育が、子ど もたちに与える最も大切な科目だと言えます。14 人の子どもたちをホームスクーリングした母親で あるマリリン・ボイヤーが、この最も大切な科目 をどのように意識し、教えてきたかを分かち合い ます。

#### ●「未就学児もホームスクーリングするのか?」

未就学児をいったいどう扱ったらいいのでしょうか?マリリンが最も教えたい年齢層は、活発で、好奇心旺盛で、興奮した、挑戦的なかわいい子どもたち、いわゆる未就学児です。マリリン曰く、この時期こそが、彼らを厄介者扱いするのではなく、私たちの愛を注ぎ、彼らのすべてを受け入れることによって偉大な基礎作りをする時です。

未就学児だからと言って、年上の兄弟たちの勉強中に「忙しくさせられる」小さな邪魔者ではないのです。子どもの人生におけるこの時期は、彼らが生まれつき持っている学習意欲を最大限に用いることによって、その子どもの大きな可能性を

引き出す時であり、生涯にわたって大切な働きを するために、神がその子どもに与えた準備期間で あり、それを助ける時でもあります。あなたの幼 い子どもたちを、家族というチームの価値ある一 員として訓練する方法をマリリンが分かち合いま す。

### 「子どもたちのせいで頭がおかしくなりそう! イライラを勝利に変える」

あなたの子どもたちが立て続けに間違った行動をとるのに、だからといって、心底反抗したようには見えない日というのを体験したことがありますか?子どもならではのイライラさせる行動と本当に反抗して逆らっている態度の違いを、どのように見極めたらいいのでしょうか?苛立ちを問題解決に変えるための、健全で実践的、また実証された手法を紹介します。

### ●「全てやりきるために」

子育て全般に疲れ果て、圧倒されてしまったことはありませんか?親にとって、人生とは確かに挑戦ですし、ホームスクーリングの責任をそれに付け加えた親御さんにとっては特にそうでしょう。しかし、人生をよりやさしく、生産的にする方法があるのです。この分科会では、その方法について話します。14人の子どもたちの母親であり、ホームスクーリング経験者としても37年に及ぶベテランのマリリン・ボイヤーが、子どもたちに優れた教育を施しながら、同時に山のような家事をこなすテクニックを伝授します。

#### ●「自己中心という巨人を倒す」

イエスは、私たちの中で最も偉大な者は、仕える心を持った人であると教えられました。私たちの子どもたちは「自分中心」の文化の中で育っており、その中で、教育、娯楽、広告、ピア・プレッシャー(同世代と同じ規範・行動を求める、同世代からの圧力)らのすべてが混ざって、自己中心の生活を助長しています。家庭における賢い訓練によって、よりよい道を選択するようにと子どもたちに教えることができます。他人を優先することによって、自己中心的な生活を超えた、より優れた生き方を子どもたちにさせるための「仕え

るライフスタイル」を家族のために設計する方法 を分かち合います。

### ●「なぜ高校までホームスクーリングしたことを 嬉しく思うのか」

マリリン・ボイヤーは 10 代の子どもを育てる 喜びと大変さを、たくさん体験しました。13 人の 息子娘たちが、高校過程までのホームスクーリン グを終えた今、幼稚園から高校過程までのすべて をなぜホームスクーリングしたのか、なぜ、他の 方法を考えなかったのか、ティーンの指導に、ど ういった点が大切か、体験と学習を通して、教え られたことを分かち合います。

### ● 「心から従うこと」

いつも喜んで従う子どもほど親の心を喜ばせるものはありません。しかし、多くの母親も父親も、子どもの心を根本的に変えないまま、表面的な行動や態度を変えようとする、的外れなことをします。愛情深い親の仕事は、外側に出ている子どもの態度を単にコントロールすることではなく、子どもの心(精神)に働きかけて、神様を模範とする人格を築き上げることである理由と、実践的な方法を分かち合います。

### リック・ボイヤー抄録

### 基調講演「あなたの子どもは神のチャンピオン: ヨシヤ王の人生から学ぶ」

イスラエル王国とユダ王国の歴史を通して、神はご自分の民を治める偉大な王を幾人か起こされました。しかし、その中でも最も敬虔な王になったのは、柔らかい心の8歳で王位についた王でした。列王記第二23章25節に書いてあります。「ヨシヤのように心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして主に立ち返った王は、彼の先にはいなかった。彼の後にも彼のような者は、ひとりも起こらなかった。」ヨシヤ王の人生は、次世代の「神の人格を持つ指導者たち」を教育するためのダイナミックな原則を、親たちに提示してくれています。

### 分科会

### ●「父親は何をするのか?」

ホームスクーリングをする家族の父親の役割については多くの誤解があります。「スクール時間」に家にいなければ、ホームスクーリングに関わっているとはいえないと思っている人もいれば、母親がもっと子どもたちと時間を過ごせるように、家事を分担することが父親としての役割だと思っている人もいます。しかし、聖書は、神の人格を目指す家庭において父親には7つの働きがあるとし、それぞれの働きは、ホームスクーリングにおいて非常に実践的、かつ力強く適用できます。「父親は何をするのか?」という質問に対する回答を、リックが知恵とユーモアで提供します。

# 「ごちゃごちゃ、ガチャガチャ、そして重要なこと」

ホームスクーラーは、パニックになる必要はありません。歴史の中の賢者がいくつかのアドバイスを提供しています。あなたの優先順位を正す助けとなる、力強く実践的な解決方法を聞きに来てください。あなたのような親のために、神は箴言を書かれたのです。

#### ●「男の子は男になる」

学校で「学習障害がある」というレッテルを張られる80%の児童は男の子です。ですから、賢い親は、男の子が健全に育つためには、学校に閉じ込めることや、学校の退屈さや統制は避けるべきことであると理解しています。神が男の子の中に組み込まれた活気を理解し、それに協力するためのカギは、少年時代というものが、将来、家族を守る者、一家の大黒柱、リーダーとしての役割をするための準備期間であること、それは自然なこととして、また聖書的なこととして男性の肩にかかることだということを認識することにあります。

### 大阪宿泊情報

### ★大阪国際ユースホステル(会場内)

(4月30日までに、チアにお申し込み下さい。 [定員24名]。それ以降は各自でのご手配を お願い致します。)

【6名1室:基本的に男女別(乳幼児は別)の 相部屋ですが、6名であれば、家族部屋をご 用意できます。】

●宿泊費:1泊2,880円、2泊5,760円 (3歳以下の添い寝の乳幼児は大人1名につき 1人まで無料ですが、施設利用料として300 円がかかります)

●食費:朝食 650 円、昼食 650 円、 夕食 1,080 円

※6名未満での個室をご希望の場合、 個室料金がかかります。

### 東京宿泊情報

### ★国立オリンピック記念青少年総合センター

(5月31日までに、チアにお申し込み下さい。 それ以降は各自でのご手配をお願い致します。)

【4名1室:基本的に男女別の相部屋です

(乳幼児は別)】

●宿泊費:1泊3食3,510円(予定) 2泊6食7,020円(予定)

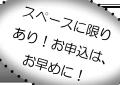
【シャワー付き個室】

●宿泊費: 1泊3食5,210円(予定) 2泊6食10,420円(予定)

※年齢に限らず、ベッドを利用する場合は宿泊費がかかります。

※添い寝の場合でも、レストランの規定で、3歳以上は食券代(1,670円)が必要です。

# 自主企画、好評につき今年も開催!





白馬セミナー 2017 にて

### ★これまでの【自主企画】の歩み★

#### <白馬セミナー 2016 >

★金喜望 シフォンケーキ ★セイヤー フィリピンの 宣教企画 ★棚田伊作 消しゴムスタンプ ★稲葉ジョ セフ ジョセフクッキー

#### <コンベンション 2017 >

★藤本道子 英語での創作絵本 ★辻創 絵本翻訳 ★ 稲葉ジョセフ&伊澤キッズ 子どもカフェ ★乾ファミ リー みことばブレスレット ★金喜望 シフォンケー キ ★奈良珠光 賜物 SHOP(アクセサリー)

### <白馬セミナー 2017 >

★稲葉ジョセフ&伊澤キッズ&高橋聖一郎 子どもカフェ ★棚田ファミリー 消しゴムスタンプ他 ★鶴巻愛実 ミサンガ ★セイヤーファミリー フィリピンの宣教企画 ★森山ファミリー 貝殻製作・カホン ★塚本頼基・遥都 クッキー ★清野いくる 工作 ★豊田雪恵 アクセサリー ★ボゼックエレイナ オーナメント

⇒お早目に、千ア事務局までお申し込みください!

# 早期申込特典プレゼント!

5月7日までに<u>お申し込み</u>

**&ご入金**いただいた大人の

方に、「聖書6」「聖書10」「りか1」「マガジン10冊無料券」「ちょっぴりホームスクーリング考えてます?」「親の情熱」「夫婦のきずなを強めるために」「日英副読本」「DVD聖書」の中から、いずれか1つを、もれなくプレゼント!

\*券2枚で上記の教師用ガイドもOK!



## 第9回 チア・にっぽん杯

### 絵画コンクール

<応募要項>

■テーマ:聖書のストーリーから題材を取り、自分のイメージ を絵画にしてください。

■部 門:(1)幼稚園の部 (2)小学生の部

(3) 中高生の部 (4) 一般の部

■サイズ:自由

ф

Ф

■応募方法:必ず作品の裏に、氏名(フリガナ)、住所、学年、年齢、 性別、電話番号、Eメール、絵のタイトル、その絵を描いた理由 (100 文字以内)、着払い返却希望の有無を書いて、お送り下さい。

コンベンション会場で表彰式が行われます! 作品はコンベンション、キャンプ、白馬セミナーの会場で展示されます!

### 第7回 聖句書道 掛け軸展

<応募要項>

■テーマ:聖書からのテーマ

をもとに、内容は自由。 ■対 象: どなたでも

■サイズ:八つ切りサイズ

■応募方法:作品に名前を書き、 掛け軸に貼った状態でお送り下 さい。

### 第3回 チア・にっぽん杯

### 写真コンテスト

<応募要項>

■テーマ:被写体から見えてくる聖書のストーリー。 素材は自由(自然、動物、人物ほか)

■部 門:(1)9歳以下 (2)10-12歳 (3)13-15歳(4)16-18歳(5)19歳以上

■サイズ: A 4サイズ以上

■応募方法:必ず作品の裏に、氏名(フリガナ)、住所、年齢、性別、電話番号、Eメール、写真のタイトル、その写真から見えてくる聖書のストーリー(100字以内)、着払い返却希望の有無を書いて、お送りください。

コンベンション会場で表彰式が行われます! 作品はコンベンション、キャンプ、白馬セミナーの会場で展示されます!

\* コンベンションお申込用紙、詳細のお問合せは、

チア・にっぽん事務局 【TEL】042-318-1807 【Email】 office@cheajapan.com まで、お気軽にどうぞ!

または

[HP]

佢

www.cheajapan.com

をご覧ください!

■応募締切:2018 年 5 月 21 日 (月) ■送付先:東京都東村山市栄町 1-5-4-103 千ア・にっぽん事務局



昨年、大変好評だった「小鹿の解剖実験」。今年もNPO大阪自然史センターより米澤里美講師をお迎えします。実際に実験に立ち会えることは、貴重な学習体験と思います。献体された動物の体の解剖実験を通して、動物や私たち人間を精巧に造られた神様の素晴らしさを体験しよう!

日時:2018年6月1日(金)午後 分科会1のチルミニの時間帯に 子どもたち向けで開催!



★ LIT ★
(リーダーズ・
イン・トレーニング)

LIT ではキリストの弟子として子どもたちを助けていく訓練を受けます。新しい出会い、喜びに満ちた楽しいプログラム!こぞってご参加ください。(14歳以上、13歳もウェイティングOK!各会場24名限定、申し込み順となっていますのでお早目にお申込みください。)

\*希望者は事務局まで。

# 東京路傍伝道

with 伊勢崎/チア・にっぽん

6年前から、伊勢崎のチャーチ&ホームスクーラーたちの リーダーシップで進められてきた「東京伝道」チーム。これ まで約130万世帯を終え、現在北区を終了するところです。 滅びゆく日本の魂のために、宅配トラクト&聖句プラカード 伝道に参加してみませんか。どなたでも大歓迎です。1時間 でも参加できる方は、ぜひ、どうぞ!(事前に、ご連絡くだ さい。)



# 伝道は主に従う喜び、そこに神様からの恵みと祝福があり、クリスチャンの成長があります

クリスチャンとは主に従う者たちです。弟子たちは主と共に伝道しました。あなたも、東京伝道に参加してみませんか。

★東京伝道★ 3/21(水・祝)

集合場所:上野公園野外ステージ (不忍池沿い)

(他に毎月第2・4日曜日午後5時から、 高崎駅にて賛美と配布をしています。)

★時間:10:00~16:00

★連絡先:

0270 - 21 - 6991 (福音館) 080 - 5682 - 9726 (田村) 090 - 6147 - 2428 (森下) http://www.isesaki-fukuin.com

伊勢崎福音館の QR コード ぜひ、ご登録ください。



## 昨年のコンベンションアンケート♪

\*\*\*\*\*\*大人\*\*\*\*\*

- ●全てとても素晴らしくて、喜びで心があふれました。絵画や写真、書道の作品の数々にも感動しました。成長した子どもたちの笑顔と姿は本当に喜びでした。今年も家族全員で参加でき、道中移動の間もたくさんの恵みのシェアで、家族一人一人が本当に喜びと祝福をいっぱい握ったコンベンションでした。 (A さん)
- ●雰囲気がとてもよく、違和感が 全然なかったです。一緒に行った 友人と、また行こうと感激しなが ら帰路につきました。あまり満足 してしまって、これ以上言うこと はありません。 (Bさん)
- ●いつもそうですが、主との関係、 家族のあり方、夫婦の関係、親子 の関係について語られて学ばされ ます。日常から離れ、違う空間に 身を置いて主と交わり、主人との 関係、娘との関係を見つめ直すこ とができました。 (C さん)
- ●私にとって、もはや同窓会、も しくは帰省という感覚です。お互 い子どもたちが小さかった頃から 知っていて、志を同じくし、励ま し合ってきた神の家族だから、も う顔を見合わせただけで涙腺が緩 むほどうれしかったです。最後の ステージに上って来た子どもたち

を見て、小さな子が大勢いて、新 しいホームスクーラーが起こされ ているのを見て励まされました。 また、ティーンや社会人になった 彼らの証が素晴らしかった。

(Dさん)

- ●我が家のホームスクーリングの 良い点を感謝し、改善点にどのように向き合ったらいいか励ましと 知恵が与えられて良かったです。 (Eさん)
- ●初めて参加しましたが、とても励まされました。現在、2歳の娘も喜んでチルミニに参加していて、コンベンション後の教会の礼拝でも、解放されたように、変化が著しかったです。 (Fさん)

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

〇みんなに会うと、とても喜びで

心がいっぱいになって力がたくさん出ます。神様を一番にして生きている大人がいっぱいいて、すごくうれしいです。自分もそういう大人になりたいです。 (G くん)

〇コンクールの賞状とプレゼント がとってもうれしかったです。い っぱい遊んで楽しかったです。

(H < h)

〇同世代の女の子たちと交わることで、いつも自分のいい所、悪い所に気付かされます。本当にコンベンションがあって良かったです。来年 LIT に入りたいです。

(1さん)

○たくさんの友だちとまた会えて よかったです。来年も楽しみにし てます。新しい友だちができるこ とを楽しみにしています。

(J < h)



# ♪ 白馬セミナーアンケート Part 1 ♪

### 11月23~25日に雪降る白馬で行いました白馬セミナー、参加者の声をお届けします!



\*\*\*\*\*\*大人\*\*\*\*\*

●白馬セミナーは私にとって、単なるホームスクールのセミナーではないです。本当に神様に従いたい愛したいと願って、時には失敗したり苦しんだりしながらも懸ったがらも懸ったがらも思ったと、本当に大きな祝福でした。私もそういうふうに歩みたいと心から思います。今回は特に、ホームスクーラーたちの実がだんだん見えてきたように思います。小さい頃を知っていた子たちが、こんなにも神様の弟子へと成長している姿を見られて、本当

に励まされました。すごく嬉しかったです。主は立派でなくても忠実に主についていく人に、誠実に応えて報いてくださることを見れました。ホームスクーラーの皆さんのこれまでの歩み、ご苦労がどんなに大きな励ましや希望になっているか。心から感謝します。

(長野 Aさん)

●初めての参加でしたが、全てが 整えられて、よく学べ、交わりが できました。ジョイス・イノウエ さんの分科会に続けて出席し、そ れが良かったです。課題を全ての 人が持って参加されていて、その 答えを頂けたのではと思います。 私も頂きました。基調講演も恵まれました。企画の準備、ありがとうございます。子どもたちが楽しんでいて、自分も楽しめました。(Bさん)

●とても励まされました。自分の 信仰を改めて問われました。子ど もたちとの生活の中で、新しい取 り組みの知恵が与えられて感謝で す。1日1日を神様に従って歩 んでいきたいと思わされました。 いつもスタッフの皆様、チルミニ の皆様のお働きありがとうござい ます。全てがよかったです。

(山形 Cさん)

●今回は西アフリカボランティアから帰国したその足での参加で、時差ボケ(13~16時が眠い!)との戦いでした。そんな中で、10年前にお会いしたグレッグ先生から"なぜ困難なことに立ち向かう子どもたちを育てるのか?"とのチャレンジを受け、初心に立ち返ることができました。今回アフリカで次女が困難に挑戦してくれた後でもあったので、なお神様の導きを感じました。神様すごい!

今回は初めて分科会を担当させて頂きました。緊張しましたが、神様の守りと導きの中で終えることができ感謝でした。また今回初めて勇気を持って「お父さんの集まり」に参加することができ、感謝でした。日本の聖書信仰の最後の砦、最前線で戦ってくださることに感謝します。

(北海道 Dさん)

●2回目で、家族全員で参加したのは初めてでした。自主企画にも初出店させて頂き、本当に感謝でした!!コミュニケーションをとることが苦手な長男が、今回初めてお会いする大人の方々との買い物を通して沢山の豊かな会話をすることができ出していきました。チルミニも今年は、本当にしている姿があり、祈り関わってくだったスタッフの皆様、ホームスクール仲間に感謝します。神様に不可能なことはないと思いました。

グレッグハリス氏の基調講演は 非常によかったです。ストンと落 ちるものがたくさんありました。 失敗ばかりでも、今三振ばかりで



も、諦めないで義の練習をしている人は正しいという言葉に励まされました。 (埼玉 Eさん)

●ホームスクーラー同士の貴重な 貴重なお交わりと学びが与えられ ました。他のホームスクーラーの 方々のお話を聞くことができて感 謝です。遠方から来る価値が十分 にあると思います。これからも白 馬セミナーを続けてください。

(山形 Fさん)

- ●初めての参加でしたが、朝から 夜までたくさんの講演や分科会が あり、フリータイムにもセッショ ンがあったので、本当に充実した 時間になりました。ジョイスさん の今までの講演録やマガジンをま とめた本があったらほしいです。 出版お願いします。 (G さん)
- ●昨年に続き2回目の参加でしたが、たくさんのホームスクーラーの家族と交わりができたことが本当に感謝でした。2日目は恵みの雨ならぬ恵みの雪が降り、外で

ソリ遊びができて娘も楽しんでいました。(私も何度か一緒にソリで上から滑りました)今回、改めて気付かされたことがあったり、今後のホームスクールに活かせる内容が聞けて良かったです。

(東京 日さん)

- ●今年も日本のホームスクーラーの励ましのために企画実行くださり、ありがとうございました。家事の心配でなく、2泊3日ゆっくりと御馳走付きで過ごせる恵みは最高でした。ホームスクーラーの方々の証がとても恵みでした。最高だったのは、グレッグ・ハリスさんの「良い木∨s悪い木」でした。ホームスクールに限らず福音の本質を教えられるものでした。 (神奈川 Iさん)
- ●改めて、聖書からの教えに基づいた子育てをしっかり務めていこうと決心しました。グレッグ・ハリスさんの講演から、子どもたちの賜物(おもちゃの付録についているみたいな物)はそろえて組み

立ててあげる手助けをする姿勢が 大事だということを学びました。 (神奈川 Jさん)

- ●例年通りすばらしいセミナーで した。感謝です。(千葉 Kさん)
- ●久しぶりに参加者として参加しました(チア注:いつもはチルミニスタッフをしてくれています)。本当に素晴らしい主の時でした。ありがとうございました。ますますこれからも主に祝福されたセミナーとなりますように。社会がいくつか欲しいと思います。どの分科会に出るか悩んでしまので。でも、全て主が選ばせてくださった分科会でした。グレッグさん、ジョイスさんに感謝です。(栃木 Lさん)
- ●白馬セミナーの際には皆さんにお会いでき、本当に嬉しかったです。参加者としてはあっという間の2泊3日でした。去年は虹でしたが、今年は雪でしたね!

初日の夜から2日目の夜になっても降り続く雪を見ながら、私たちに注がれている、神様の限りない恵みと憐れみを感じました。「雪よりも白く」してくださる主の憐みは何と深いことでしょう。

グレッグ氏のセッションでは「子どもたちの分野においてソロモンを見つけ出す」が特に心に残っています。子どもの進む道において、そういった師に出会うため、師のもとに行き、教えを乞うことは重要だと再認識しました。セッションを聞きながら、私にとってのソロモンは、天に召されたソノ

さん (グレッグさんの奥様) だな…と思いました。

2006年にいらした時、「私がいつか結婚して子どもが与えられたら、ソノさんみたいになりたいです!」と言ったら、あたたかな笑顔でハグしてくださったソノさん。

「日本のホームスクーラーのことを話す時には、涙が出てしまって…」と、セッション前に気になさっていたソノさん。その涙はどんなに美しく、またみんなを励ましていたことでしょう…。私はその涙は御霊の思いから溢れているように思いました。

地上でソノさんにお会い出来ないことを思うと、涙がでるほど寂しいです。でも今もソノさんが日本のホームスクーラーのために、とりなし祈り、エールを送っていてくれていることを信じます。

いつかまたお会いする時には、 「私もソノさんのように頑張りま した!」と言えるように、一日一 日過ごしたいと思います。 田村先生のセッションも励まされました。ぶれない姿勢に感動しました。路傍伝道をしたいと思いながらなかなか踏み出せていない自分ですが、丸森や伊勢崎の皆さんに習い、出来ることから始めていきたいと思います。

新しい試みであったジョイスさんのワークショップも、具体的でよかったです。2~3人に分かれてお互いに祝福し合うのですが、祝福してもらえるのはワクワクし、素直に嬉しく感じ、相手を祝福する時も幸せを感じました。神様から、そして親から愛されていることが、子どものアイデンティティとなることを願いつつ、祝福することを続けていきたいと思います。

川嶋さんの分科会では、まるでご自宅の居間にお招きくださったかのような居心地の良さを感じました。3人のお子さんのそれぞれの賜物を見分けつつ、1人1人のペースに合わせ、3人とも違う方法でホームスクーリングをされ





てきたご一家の歩みはとてもユニークで、教えられました。

森山さんご夫妻のセッションは、状況を見れば「これだ」と思われる進路であっても、主が子どもに何を望まれているのか、また子ども自身がどのように主から聞いているのか、それなくしては進むべきではない、と教えられ、本当に感謝でした。

能登さん、市川さんのお子さん たちの歩みを伺って、本当に嬉し く思いました。また多くのホーム スクーラーのそれぞれの歩みを思 い、感謝です。

ジャネットさんの最後のご挨拶 の涙はとても感動的でした。また いつかぜひスピーカーとしていら して頂きたいです。本当に素晴ら しい白馬セミナーをありがとうご ざいました。 (神奈川 Mさん)

●毎回のことですが、素晴らしく 温かい交わりに励まされ力を受け ました。子どもたちのすばらしさ をいつも食堂で感じます。ビュッ フェなのにこれだけ行儀のよい子 どはいもらゆや親愛とス良(1まん)ちいま自、ずり御と思セか3)にはよ遊あないりさ訓いッっが。によがあないりののすシた言いがとま々れユン長て葉ーにとなが思すのだーが女いさムに思きが、い。のだーが女いさム

スクールは違法じゃない」って言ってらしたのに…。白か黒かなら黒なんですね…(涙)でもホームスクールを始めたことは後悔していないです。 (東京 Nさん)

→稲葉注:今回言葉足らずでごめ んなさい。以前からお伝えしてい る通り、ホームスクールは違法行 為ではありません。正確に言えば 合憲ですが、憲法に反して違法と 解釈できる法律もあるという道半 ばの状況でした。「義務教育」条 項ですが、「校舎」に通うことが 教育なのか、家で積極的に学ぶこ とが教育をしていることになるの か解釈が分かれ、国会でも論が交 わされています。(チア・マガジ ン参照)それで、誤解されて「黒」 と見なされることもありました が、聖書と憲法に立ち、威風堂々 と行ってきました。様々な圧力の 中で、立ち上がられ、切り開いて こられた皆さんを誇りに思いま す。子どもたちの魂の救い、キリ ストの弟子の心を与え、伝道、世 界宣教のために!

今回成立した「教育機会確保法」において、「多様な学習の重要性を鑑みる」との文言が、法律の基本理念の文章をはじめ、3カ所で明記されるという画期的展開と言えます。後悔はないとのことで、うれしいです。さらに、解説必要であれば、ぜひコメントお寄せ下さい!祝福を祈っています。

●今回も、励ましとチャレンジが たくさんありました。新たな出会 いも、久しぶりの再会もあり、ゆ っくりできました。清野さんや棚 田さん、鍵谷さんの分科会が特に よかったです。他にも聞きたいセ ミナーが重なっていましたが、今 回の恵みは、十分にありました。 感謝のうちに。シャローム! (大阪 ○さん)

●いつもチア・スタッフ、チルミニ・スタッフの方々、LIT の子たちの献身的なご奉仕に感謝します。皆様方のご協力無しには、私たちがセミナーに集中することは出来ません。本当に感謝です。

娘はお友だちと沢山遊べたこと、 と、チルミニに参加出来たこと、 ソリ遊びや雪遊びが出来たこと、 お友だちと一緒に食事や温泉に入 れたので、と~っても喜んでおり ました。早くまた来年のセミナー に参加したいと申しております (笑)

あちこちでの再会の時、初めての出会い、美味しい食事、温泉、励ましを受ける基調講演&分科会、リフレッシュされた3日間でした。セミナーに参加させていただいたことを主に感謝します。

今回一番印象に残ったのは、ジ



ョイスさんのセッションでの「祝福の祈り」についてでした。以前コンベンションのセッションで教えていただいて実践しておりましたが、祝福の祈りは「正す祈り」になってはならないと今回指摘されました。実際自分が行っていたのが一緒になってしまっていたのです。反省して、正す祈りは親同さの祈りの時だけにして、祝福の祈りのみをその夜から実践しております。 (神奈川 Pさん)

Oぜんぶたのしかったです。らい ねんもゆきがふったらそりをした いです。おかあさんともすべりた いです。おねえさん、おにいさん ががんばってくれたのがうれしか ったです。

(東京 5歳 Qさん)

〇楽しかったです。雪も降って 友だちと遊べてよかったです(^^) 久しぶりにみんなに会えて、話も できてよかったです。作詞作曲コ ンテストもとても良かったと思います。スタッフの皆さん、お疲れ様でした!いつも忙しいのに準備などしてくださって本当に感謝です。これからも頑張ってください! (神奈川 15歳 Rさん)

〇ボールゲームがおもしろかった。そりとおんせんがたのしかった。 (東京 5歳 Sくん)

〇地下に聖書や歴史のマンガがあってたのしかったです。

(東京 7歳 Tくん)

Oよかったです。LIT をしてみたいです。

(神奈川 13歳 Uくん)

Oたのしずぎる。たのしすぎてか えりたくなかった。

(神奈川 11歳 ∨くん)

〇お友だちとおにごっこしたのが たのしかったです。来年もみんな でおにごっこしたいです。

(神奈川 7歳 Wさん)

〇おもしろかった。まくらファイトがおもしろかった。雪がふってとてもたのしかった。らいねんはレースカーで優勝したい。 こどもカフェ、次回は飲み物をさらに充実させたいです。

(LA 9歳 Xくん)

OLITは2度目で、白馬での LIT は初めてだったので不安でし た。でもチルミニスタッフの皆 さんや LIT の先輩方に教えても らったので無事に最後までお手 伝いすることができてよかった です。また、ユースセッション を聞けて、改めて神様のこと、親 とのこと、自分のことを振り返る ことができました。感謝です。素 晴らしい白馬セミナーを準備して くださった皆さん、ありがとうご ざいました!サマーキャンプがな かったので今度はあると嬉しいで す! (Yさん)

→チア注:8月13日~15日(LIT は 10日~) を予定してます。参加してね!

〇チルミニとカーレースが楽しかったです。来年はもっと友だちをつくりたいです。チア・にっぽんでお友だちを作れて嬉しかったです。

(北海道 11歳 Zくん)

Oとても良いリフレッシュの時となりました!チルミニでみんなで遊んだり、大人の話も聞けて感謝いっぱいの時でした!自身数年ぶりの雪遊びも楽しかったです(笑)

(神奈川 17歳 A くん)

# ♪ボイス&メールカ Voice & Mail

- ●神様の言葉を握り、社会に一石を投じるまっすぐで謙虚なレポートやご教示に教えられ、励まされる他にはない記事の数々に触れさせていただき感謝致します。 (栃木 Aさん)
- ●チア・にっぽんの本や教材に、たいへん励まされています。今17歳の息子は自然科学の道に進もうと大学受験に向かっております。お陰様でどのように創造の業が行われているのか、まっすぐに見つめています。日本の土壌で、神様からの与えられた願いがますますかないますよう、影ながら祈り続けてまいりたいと思います。 (三重 Bさん)
- ●尊いお働きを感謝致します。日本が主の国となるために、お働きがさらに祝され、救われる方々が起こされますように、少しでもお役に立てれば幸いです。 (茨城 Cさん)
- ●ニュースレター、マガジンを通しての沢山の恵みを感謝致します。時折バックナンバーを開き、子どもと関わっていく上で大事なことを学び、主を心から礼拝する子どもたちへと成長していくことを祈りつつ、まだまだ子育て真っ最中です。上の二人は来春社会人になり、いよいよ社会へ遣わされていきます。主が遣わされるところですから、使命と平安をもって、歩んでいってほしいと祈っています。チアの働きの上に、また多くのホームスクーラーの上に、主の豊かな祝福をお祈り致します。 (北海道 Dさん)
- ●いつも心に覚え祈っています。私の存じ上げているホームスクーラーのお一人お一人が、 どんどん成長されているのを驚きを持って見ています。本当に背後で働かれる神様に感謝 します。 (長野 Eさん)

●教会のクリスマス会で絵本「したきりすずめのクリスマス」の読み聞かせをしたいと思い、著作権等で連絡させて頂きました。素晴らしい本をありがとうございます。

(富山 Fさん)

●教育の荒廃が加速しているように思います。 幼い時から子どもを預けて、一緒にいる時間 を持とうとしない親が増えていると感じます。 クリスチャンとして、主の教育、チア・にっ ぽんを支援していきたいと思います。

(岡山 Gさん)

- ●いつも尊いお祈り、主のためのお働き、私たちへのマガジンやニュースレターの送付ありがとうございます。「バイブルミュージアムプロジェクト」のためにお祈りしています!
  (埼玉 Hさん)
- ●神様が本来造られたように子どもたちが成長していきますように。チア・にっぽんに与えられた使命が全うされますように、神様からの大いなる介入と祝福がありますようにお祈り致します。 (横浜 Iさん)
- ●チャーチ&ホームスクーリングで育った子どもたちが地の塩、世の光として主に用いられていきますように。 (千葉 Jさん)
- ●神の言葉に耳を傾ける人の平和は川のように、恵みは海の波のようになる。(イザヤ48:18) ホームスクーリングを始めて4年、上の孫たちは、中学生となります。この間に、み言葉を孫たちと学べたこと、なにものにも代えがたいものです。七十路の中盤は稲葉代表のマラソンから学んだこと等をもう一度読んでがんばるつもりです。体調には一層の気配りが必要と心得ました。チアの新年のごあ

いさつのジョイ・スイミングのプールの写真にはドキリとしましたが、「よっしゃ!!裸のお付き合い」ということを年頭に、今年もよき実を、ご報告できればと思っております。神様の更なる祝福をお祈り致します。

(岡山 Kさん)

●こんにちは。先日は、720名の国会議員への贈答用封筒&お手紙や、マガジン43-45号を送ってくださり、本当に、ありがとうございました。読めば読むほど、言いたいことがまとめてあります。教育委員会の皆さんにも読んでもらえれば、きっと理解していただけると思いました。自分でもいろいろマガジンを読んでまとめていたのですが、資料を渡すだけでも、大丈夫だと思いました。

1月15日に、中学校の打ち合わせをしてきました。小学校の教頭と校長は、ずっとホームスクールを暖かく支援してくださっていて、中学校に上がった時点で、話が通っていなかったらいけないということで、今回の会合を持ってくださいました。教育委員会から2名、中学の校長と、小学校の校長、教頭と話をしました。とても穏やかに話が進みました。

教育委員会の方は、ホームスクールにとて も興味を持たれていて、「新聞で読んだことが あるんです!」とおっしゃってくださり、「何 か聞きたい事があれば、直接電話してもいい ですか」と言われたので、「いつでも、直接電 話をしてください」と伝えました。チア・にっ **ぽんにサポートしていただいていることと、** 教育機会確保法などのお話をして、国会議員 への贈答用封筒や、資料や、マガジンを教育 委員会にお渡ししました。まだ、教育機会確 保法なども、詳しくご存知なかったのですが 安心され、暖かく支援していただけるような 感じでした。中学校の校長には、小学校の時 と同じように、子どもも望んでいるし、この ままホームスクールを続けていきたいと思っ ていることと、表だって、名簿に名前を入れ なくてもいいことや、机や下駄箱の用意はい らないことを伝えました。

中学校の校長からは、「こちらとしての要望は、法律などは関係なく、友だち関係もあるだろうから、少しは学校に来てほしい」と言われたので、「うちとしては、法律もでき、多様な教育の重要性を鑑みていただける時代ともなり、このまま、のびのびしっかりとホームスクールを続けていきます。お友だち関係は、学校以外で、習いごとや、ホームスクーラー同士などで、できていますので、大丈夫です」と応えたところ、「実は、人数の関係で…。クラス分けが変わってくるんです…。クラスの人数や、全校生徒の人数が違ってしまうので…。それに、県の方に、不正を働いていると言われても困るし…。」と言われました。

すると、小学校の校長が、「小学校では、名簿には入れているけど、他の子が見ることはないし、全校生徒の人数にも入れているけど、言われることは無いから、大丈夫ですよ。それに、もし、誰かに尋ねられても、事情があって、学校に来てない子がいると言えばいいだけであって、理由を説明する必要はないですよ。事情があって、不登校の子はいるんですから。」と助け船を出してくださいました。

その後、中学校の校長から、「一応、安全を確認しないといけないという義務があるので、 顔だけでも見せに来てください。」と言われま した。

後は、私から、「春に転勤等ございましたら、 伝達だけは、しっかりとお願いします。」と伝 えておきました。先生方からも、それだけは、 しっかりとやらせていただきますとのことで した。

何か、あれば、教えていただければ幸いです。 お陰様で、中学校も、無事に、ホームスクー ルができると思います。本当に、チア・にっ ぽんにサポートしていただけて、心強いです。 それに、法律も、心強い見方です。また、お 電話させていただきます!よろしくお願い致 します。

(広島 しさん)

### チア・にっぽん カレンダー

- ●コンベンション 2018
   大阪 6月1日(金)・2日(土)
   ◇大阪府羽衣青少年センター
   東京 6月8日(金)・9日(土)
   ◇オリンピック記念青少年総合センター
- ●サマーキャンプ 8月13日(月)~15日(水) (LITは10日~)
- ●オリンピック 9月

## 発達障害の治療の試み

柏崎良子 / 柏崎久雄 著・A5 判・307P 定価:本体 2,000 円+税

柏崎良子医師のマリヤ・クリニックにおける治療を、 症例、検査の意味と意義、治療法、 発達障害になる原因分析、

治療の手順など詳細に記載しています。

<本の内容>

序文. 発達障害や精神障害の治療を願って

- 1. 発達障害から良くなった子供たち
- II. どのように治療をするのか
  - A. 治療の枠組みと方法
  - B. 発達障害についての私たちの立場
  - C. 発達障害の治療への取り組み
  - D. 治療方法の説明
- Ⅲ. 治療に必要な知識や理論
  - A. 身体の形成と栄養の補給
  - B. 障害への対応の基礎知識
- IV. 統計、よくある質問、索引
  - A. 発達障害検査統計
  - B.よくある質問





株式会社ヨーゼフ ご注文は TEL/FAX、アマゾンでの購入も可能です http://yozeph.com/ TEL **043-207-6035** FAX **043-207-6036** 

> 〒 189 - 0013 東京都東村山市栄町 1-5-4-103 TEL 042-318-1807 FAX 03-6862-8648

チア・にっぽん事務局

メール office@cheajapan.com

		2
【10 月会計】		
収入		
7 17 1	1 500 010	
献金	1, 590, 310	
書籍・教科書	79, 230	
会費	97, 000	
広 <del>告</del>	360, 000	
DVD/CD、ビデオ等	1, 000	
その他	14, 879	
	2, 142, 419	
支出		
事務局経費	1, 984, 110	
通信運搬費	185, 304	
交通費	44, 924	
ス通貝 DVD &商品仕入費	22, 785	
MM & 岡山江八貝	•	_
TP <del></del>	2, 237, 123	
残高	-94, 704	
前期繰越	30, 636	
翌期繰越	-64, 068	
【11 月会計】		
収入		
献金	1, 593, 376	
書籍・教科書	546, 540	
会費	173, 000	
広告	30, 000	
DVD/CD、ビデオ等	37, 579	
その他	56, 331	
<b>-1</b> -,1,	2, 436, 826	
支出		
事務局経費	1, 718, 025	
通信運搬費	17, 055	
交通費	33, 940	
印刷費	653, 710	_
	2, 422, 730	
残高	14, 096	
前期繰越	-64, 068	
翌期繰越	-49, 972	
T 141/1/1/C	,	
【12月会計】		
収入	1	
	1 600 000	
献金	1, 682, 282	
書籍・教科書	273, 203	
会費	49, 000	
広 <del>告</del>	100, 000	
DVD/CD、ビデオ等	9, 210	
その他	19, 987	
	2, 133, 682	
支出		
事務局経費	1, 490, 070	
通信運搬費	168, 626	
交通費	85, 638	
印刷費	358, 776	
F1*/  7] 具	2, 103, 110	_
<b>建</b>	30, 572	
残高		
前期繰越	-49, 972	
翌期繰越	-19, 400	